



新宿区

暮らしやすさ
1番の新宿

平成28年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
平成28年2月17日(水)

事業名	出産・子育て応援事業(ゆりかご・しんじゅく)	予算(案)の概要 81 ページ
予算額	53,805 千円 (新規) (前年度予算額 0 千円)	
取材先	健康部健康推進課長 中川 (電話 03-5273-3016)	

妊娠期から子育てを応援する

出産・子育て応援事業(ゆりかご・しんじゅく)を始めました

●どんな事業?

すべての妊婦の方を対象に、区内4か所の保健センターと健康推進課で保健師などの専門職が面談を行うことで不安を解消し、その後も安心して子育てできるよう切れ目なく支援していく事業です。
平成27年10月20日より始めました。

予算内訳
・看護職非常勤報酬 14,418千円
・ギフト券 38,103千円
・その他事務経費 1,284千円

●利用するには?

対象：区在住のすべての妊婦の方

利用方法：保健センター、健康推進課で妊娠届を提出した妊婦の方は、その場で専門職が面談します。
特別出張所で妊娠届を提出した妊婦の方は、できるだけ事前に電話で保健センターにお申し込み下さい。

●利用すると?

専門職と面談された妊婦の方には、妊娠・出産・子育てを支援するギフト券(1万円相当)を後日送付します。

●支援プラン

専門職によるすべての妊婦との面談と支援プランの作成

妊娠届出時などに妊婦と専門職が面談し、妊婦の抱える不安や疑問にお答えし、区の妊娠・出産・子育てを支援するサービスを紹介し、継続して支援が必要な妊婦の方、継続した支援を希望する妊婦の方には「一人ひとりに合わせた支援プラン」を作成します。

支援が必要な妊婦への継続的な支援と支援プランの見直し

支援プランを作成した妊婦の方には保健センターの保健師がサポートします。定期的に支援プランを見直し、その方に合ったプランを継続して提供します。

●ゆりかご・しんじゅくが始まると?

妊娠期から、母子保健部門、子育て部門との一層の連携を進め、支援していきます。

妊娠期	出産	乳児期	幼児期
母子健康手帳交付		離乳食講習会	1歳児食事講習会
妊婦健診票助成		未熟児養育医療	歯科相談
母親学級・両親学級		乳児家庭全戸訪問	
マタニティセミナー		乳幼児健診	
親子の相談室			
地区担当保健師の訪問、面接、電話による相談			
育児相談(所内・所外)			
ゆりかご・しんじゅく			
	出産祝い品		
児童手当・子ども医療費助成			
子どもショートステイ・一時保育など			
保育園・こども園			
家庭訪問事業			
子ども総合センター・子ども家庭支援センターでの支援			
ひとり親家庭支援			